

展望

マニトバ日本文化協会

180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9

66巻 夏号
2018年 6月

日文編集員

ブラント弥生

JCCAM会長報告

アート三木

夏の到来と共にフオークロラマ日本館への期待が高まります。今年の日本館はレス小島と私がコーディネーターとして任務に就きます。各部門委員長、大使も選ばれました。成人大使はティビー&まゆみ川上。青年大使はジャスティン・チョイとカイル・マセソンです。ボランティアが必要です。サラ江畑、又は飯田自由までご連絡下さい。その他ニュースは左記をご覧ください

1. ビジョン2020の委員会はJCCAM、

センターの未来計画に関し、相談会を始めた。日本語学校の保護者との会合で、

教室の確保などについて話し合い、最終的には双方の確認了解が得られた。

2. 長年マニトバに住み、MJCCA役員として活躍したケビン岡部が今年度からNJCCAM会長に就任。

3. カルガリー在日本領事館、新任小林総領事がセンターを訪れ、レス小島、ルーシー山下、私と相互協力を話し合った。

4. 日本国会議員の堀井氏がセンターを訪れ小林総領事、坂本領事、JCCAM役員と日本とカナダの政治などを話し合った。

5. 八月五日から十一日までセントジョセフホールで開催される日本館について全委員長出席のもとでミーティングがもたれ、フオークロラマに期待がかかる。

6.

7.

8.

9.

マニトバリカー&ロッタリー社は日本人のマニトバでの体験を聞くべく情報調査のため五月三十一日にセンターを訪れた。NAJCC年次総会は九月二十一日から二十三日までウィニペグで開かれる。二十二日、土曜日に総会はカナダ人権博物館で催され、一般にオープンとなり、日系人のマニトバへの移動に関してのドキュメンタリー映画が放映される。日系人補償設定の記念行事が焦点で、コミュニティの皆さんの参加を募ります。JCCAMギャラディナーが九月二十二日NAJCC年次総会と連携しカナダ人権博物館で催される。キーノートスピーカーはCBCカナダリード賞を受賞した、マーク坂本。チケットは一人百ドル(四十ドル税控除)、学生60ドルセンターでお求めください。2018・2020年JCCAM理事に空席があります。会員で理事として二年間務める関心のある方はアート三木、artnik@mynts.netまでご連絡ください。

マニトバ剣道クラブ

五〇周年記念祝事

日 六月二十二日から二十四日

カナダの剣道クラブの皆様へ
マニトバ剣道クラブは今年創立五〇周年を祝います。新入会者と共に、これまでご縁のあった全国からの方達とも一緒に稽古をしたいと思っています。そうすることによって更にコミュニティとしての絆を培うことを望んでいます。

登録はトーマス山下、yama52t@mynts.net
詳細は www.manitobakendoclub.com
皆さんとの出会い、再会を楽しみにしています。

二〇一八年NAJCC年次総会と会議 九月二十一日から二十三日まで ウィニペグで開催

日系人補償設定の三〇周年を記念してNAJCC年次総会と会議をウィニペグがホストします。今回のテーマを「カナダにおける不正後の前進」としてパネル対話セッション、ワークショップなどが組まれます。

金曜日には全国から集まるゲストをマニトバの視覚、聴覚、味覚でおもてなしするため、センターでカナダ人アーティストの展示、大野シエフのサンブル試食などを予定しています。金曜日の午後には設定、その後のサポートなど、カナダ全国から訪れる代表者とマニトバ文化をシェアしたいと思う方、又はゲストとして参加したい方はバレイリー星崎ノーディンまでご連絡ください。

nordins@mynts.net

土曜日にはカナダ人権博物館でマニトバに移動してきた日系人のドキュメンタリー映画を鑑賞し、パネルディスカッションが持たれます。そして夕方にはギャラディナー、日系人著者、マーク坂本氏がキーノートスピーカーとして講演し地元ミュージシャンや踊り手がタレントを披露します

翌日曜日にはハンフリーインで人権擁護に焦点をあてヤングリーダーによるワークショップが催されます。週末の終わりにはコミュニティのみならず世界の人権擁護を支援する知識とインスピレーションが得られることになるでしょう。

NAJCC会長、ケビン岡部氏就任

NAJCCの会長として新しくケビン岡部が五月一日に就任したことを発表します。

ケビンはマニトバ大学商科卒。カルガリーを基盤に地域、全国の日系コミュニティで活躍してきました。彼は会計として自社を経営、引退し会長に就任しました。NAJCC理事はコミュニティへの貢献を共に果たしたいと期待しています。

JCCAMへの寄付、寄贈に関して

日系文化センターは同胞が集まる場所、適切なプログラムやイベントを催す所です。JCCAMはカナダ・チャリティーに登録しており、金銭的な寄付を受け付、それに対しては税控除のレシートを発行しております。センターの運営には皆様からの寄付に多くを依頼しており、物品の寄贈もセンターの運営には欠かせず、大変ありがたく思っております。

しかしながら、物品寄贈に関してはJCCAMの目的、中心的プログラムや特別イベントに沿うような物が望まれます。寄贈品は全てJCCAMの所有物となり、何を受け入れるか、使うかはJCCAMの判断となります。センターの保管場所が限られていることから、物品寄贈なされる場合はセンターにお持ちになる前に電話をして頂き、適切かどうかをお確かめになってからお持ち下さるようお願い致します。

引き続きJCCAMへの支援を感謝すると共に、未来のJCCAM長期存続のため、更なる支援をお願い致します。

ウイニペグ・ファウンデーションにおけるJCCAM代理基金設立

二〇一七年九月にJCCAMは四万五千ドルを手付金としてウイニペグ・ファウンデーションと代理基金協定を結びました。代理基金は永久基金としてウイニペグ・ファウンデーションが管理します。毎年ファウンデーションは基金から得た投資収益を払い、JCCAMはその収益をどのようにでも使えます。しかし、JCCAMの理事は現在、将来においても基金を利用することはできません。ハロルド広瀬教育基金はこれまでJCCAMが維持してきましたが、この基金を確実に永久化するため、役員会は代理基金を設立することを許可し、ハロルド教育基金は永久基金となります。

JCCAM会員その他の貢献者はお望みであれば代理基金に寄付することが可能です。又はハロルド

広瀬教育基金にと特別に名指しでJCCAMに寄付することもできます。そうすればJCCAMではその寄付をウイニペグ・ファウンデーションに送り付けます。

もう一つのボーンラスとして、二〇一七年十月にウイニペグ・ファウンデーションはマッチング・グラント・プログラムとして二万ドルを代理基金に加えました。JCCAMで管理されていたハロルド広瀬教育基金は六万五千ドルほどありましたが、二〇一七年十月以降、四万五千ドルの投資金で、代理基金の残高は六万五千ドルとなり、その投資収益で奨学金を毎年出せるようになり、これにより将来、奨学金を増やすことができると考えています。

食料品

会員の方々に利用していただくために日本食品をいくつか揃えています。せんべい、いなり寿司の袋、納豆、焼きそば、揚げ、梅干し、甘酢漬けしよがなど。火曜日から土曜日、午前9時から午後5時までオープン。鍵がかかっていたらオフィスにお知らせください。

二〇一八年日本フォトコンテスト

日本文化の促進と日本、カナダ間の理解を深めるのがこのコンテストのゴールです。カルガリー在日本総領事館では第五回日本フォトコンテストを当館の管轄区域であるアルバータ、サスカチュワン、マニトバ、ノースウエスト、ヌナブトの各州民の皆さんに公開します。二コンカナダのグランドプライズはDT500 18-140mm VRLensです。四点（各カテゴリーにつき一点）まで応募でき、九月三十日が締め切り日です。寛大なスポンサーからの様々な賞を獲得するチャンスです。日本で撮った写真、又はカナダで日本のテーマを撮った写真を歓迎します。詳細は左記まで。

<http://www.calgary.ca/emb-japan.go.jp/itpr/en/00000475.html>

おめでとう！二〇一八年度

ユース・メンターシップ受賞者

ユース・メンターシップ・プログラムはJCCAMの若者がフォークロラマ日本館においてリーダーシップを培っていきけるよう奨励するために設立されました。JCCAM会員で日系人の家族で十六歳から二十五歳までの人なら誰でも申し込みます。受賞者は日本館運営の企画当初から閉館まで関わり、約50時間を割り当てられた仕事に従事します。終了後は250ドルが支給されます。

ニック松尾 ジュニア日本館コーディネーター

グラントパーク高校三年生で間もなく卒業。幼いころからフォークロラマ日本館でのアクティビティーは貴重なものでした。若者として日本館に参加し、一般や若い世代に日系文化をシェアしていくことは素晴らしいと同時に伝統を活性化し毎年新しいアイディアを産むことになります。

ジャスティン・チョイ ユース大使

シスラー高校生で十六歳。フォークロラマ日本館は僕にとって日系コミュニティの人々を結び大切な時であり、また日系文化を他のコミュニティの人とシェアする機会をくれる場所です。

ダニカ・ミューラー かき氷主任

リバーリースト高校生の十七歳で間もなく卒業。日本館はコミュニティの人々を結び大切な場所であると同時に新しい出会いも始まる所。日系コミュニティ外の人々に日系文化を体験してもらうと同時に伝統文化を維持できる所だと思っています。

JCCAM会員更新

当会員制度は毎年九月一日から八月三十一日までで、八月三十一日には切れることになります。会員更新までは少し間がありますが、英文アウトLOOKに会員申込書を書きました。ご利用下さい。会費は年、お一人二〇ドル、ご家族三〇ドルで、レンタルのディスカウント、食料品購入、コミュニティ会報などの得点があります。

ホライゾンクラブ

間もなく夏休みに入ると当クラブのランチオンはお休みとなります。

セントパトリックデーのクラブ会員は縁に身をつつみ、その笑い声からはアルコール無しとは思えないほど笑いが充満していました。年を通して色々なゲームを楽しみ、母の日にはそれぞれの母を偲びました。次のイベントはかの有名な草間彌生のアートスライドショーと父の日です。

でも本当にポピュラーなのは実は食べ物、4ドルでこんなおいしいランチが食べられるなんて、市内どこを探しても見つからないでしょう。次回はハムとスキヤロップポテト、毎年の皆の好物です。

当クラブ創立会員であるイザベル広田さんが四月に亡くなりました。一九八二年イザベルはホライゾンクラブの初代秘書でした。二〇一七年には百二歳という高齢ながらも日本食が大好きでクラブのランチに出て来られました。

広田ご一家への哀悼の意を表します。

ホライゾンクラブへの寄付感謝

ジェニファー橋本、モナ&アーニー・ヒーバート、ミッキー小島

五十五歳以上ならどなたでも歓迎、クラブ会員になれます。今期最後のランチは六月二十八日、夏の集まりで、ランチ、ビンゴ、その他ゲームやブライズを用意しています。

クラブは九月初旬に再開します。

イザベル広田 一九一六年生れ、二〇一八年没
イザベルさんはご主人シズオさんに一九四五年、そして息子さん、トシさんに一九七五年に先立たれています。ご遺族は息子さんアレンさんご夫婦とご家族。お別れの会が六月一日に日系センターで持たれました。イザベルさんはバンクーバーのマウンテンビュー・セメトリーに埋葬されました。

故 ヤスオ宇都宮、ミツオ・クレア
ランス竹内、イザベル広田、ジム水野、諸氏のご逝去に対し心から哀悼の意を表します

マニトバ日本文化協会

ギャラディナーへのご案内

日系人補償設定三〇周年記念

日 二〇一八年、九月二十二日、土曜日
時 カクテル 五時半、ディナー六時半
所 カナダ人権博物館

ゲストスピーカー マーク坂本

「Forsværes」の著者

二〇一八年度CBCカナダリード賞受賞

ボランティア大賞 ジャネット広瀬
ライフタイム完遂賞 アート三木

チケット 成人百ドル(税控除四〇ドル)
学生六〇ドル

日系センターでお求めください。

日系センターイベント予定

六月

九日 九時半 日本語学校修了式

十一時半 ポットラック・ランチ

十六日 高校レベル 最終テスト

二三日 マニトバ剣道クラブ三〇周年記念行事

二九日 最後のパブリックスクールプログラム

七月

一日、二日、三日 センター閉館

七日 盆踊り祭り

八月

五日から十一日、フォークロラマ日本館開館

マニトバ短歌会

六月作品

・ シアースの百三階に登り来て

奈津

見下ろす街は太湖のほとり

・ 大火より百四十年余立ち並び

ビルの林立摩天楼の町

・ お茶を点て一粒ひとつぶ甘納豆

波留

・ かみしめる時心ほのほの

・ 五種類の甘納豆を食ぶるその前に

友のやさしき顔浮かび来る

・ 英字つき「西郷どん」に見入る夫

亜紀

・ カナダ生まれの九州男子

・ テレビ見る夫のかたへに編み物を

しつつ細々会話楽しむ

・ 庭の木の芽吹くより先ごみの葉

羽瑠

・ 日ごとに開く五月の夏日

・ 陽の中に飛び込むごとくヘダルこぐ

・ 吾子らのうなじ赤く焼けおり

・ ガレージに半年眠る自転車を

葉流

・ 春の日差しにあてやるしばし

・ 何よりも先に芽を出すタンポポと

・ 戦い始まる我が庭の春

編集部より

英文アウトルックには沢山の写真が載っています。また寄付、寄贈リスト、JCAM会員更新の頁もご利用下さい。

2018 Winnipeg Bon Odori Festival



Japanese Cultural
Association of Manitoba
マニトバ日本文化協会



Yakitori やきとり！
Taiyaki たい焼き！
Yakisoba 焼きそば！
Takoyaki たこ焼き！
Beer Garden 屋外ビアガーデン！

July 7th 4 PM to 9 PM

@ Burton Cummings Community Centre
Address: 960 Arlington St, Winnipeg, MB

盆踊り大会

第一回納涼ウイニペグ盆踊り大会